

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3次むかわ町創生総合戦略推進交付金計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道勇払郡むかわ町

3 地域再生計画の区域

北海道勇払郡むかわ町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は1960年の19,859人がピークであり、2020年の国勢調査では7,651人とピーク時の半数以下の人口となっている。

また、住民基本台帳に基づくと、2025年12月末時点では7,091人となっており、国立社会保障・人口問題研究所によると、2060年には2020年比で総人口が34.3%（2,628人）となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態については、年少人口（15歳未満）は、1955年の7,699人をピークに減少し2020年には707人となり、生産年齢人口（15歳以上65歳未満）は1965年の11,490人をピークに減少し、2020年には3,781人となっている。

また、老年人口（65歳以上）は2015年の3,141人をピークに減少し、2020年には3,122人となっており、若年人口の減少が加速化するとともに、老年人口は概ね維持に留まることから、総人口の減少に伴い、高齢化率は上昇している。

また、本町の自然動態については、死亡数が出生数を上回る自然減が一貫して続いており、2024年における死亡超過数は112人となっている（2020年は74人）。

一方、社会動態については、これまで転出者数が転入者数を上回る社会減の状況が続いていたが、2024年には転入者が転出者を上回り、転入超過数28人へと転じている。

本町における人口減少は、特に進学・就職期にあたる「15歳～19歳」の若者の

町外流出が顕著であり、潜在能力の高い地域資源があるにも関わらず、本町独自の魅力を活かしきれていないことや、20～39歳の若年女性が少ない人口構造等が原因と考えられ、これらが将来的な定住人口や出生数の減につながっている。

このような状態が続くと高齢化に伴う扶助費の支出増加や町民税の縮小等による財政面での影響のほか、一次産業や地場産業等の担い手不足等による地域経済全体の縮小、地域コミュニティの低下等の課題が生じる。

また、2018年に発生した北海道胆振東部地震がまちに与えた影響は大きく、復旧・復興に向けた取組を進めてきたものの、地域経済の活性化や人口減少対策など引き続き取り組むべき課題が残されている。

これらの課題に対応するため、世界的にも貴重な恐竜化石を活かしたまちづくりや、未婚・晩婚化対策の充実等による未来を担う子育て環境の充実、農林水産業、商工業、起業・創業への支援等によるまちの活力を担う人材の育成と強化、災害に強いまちづくりの推進し、創造的復興を着実に進め、さらに、新たな時代に対応した地方創生を実現するため、持続可能なまちづくりを推進していく必要がある。

なお、本計画期間中、具体的な各種施策は以下の基本方針のもと実施する。

- ・基本方針1 健康でいきいきとした暮らしを創る
- ・基本方針2 安心・快適な生活環境を創る
- ・基本方針3 むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る
- ・基本方針4 楽しく学び、まちを支える人を創る
- ・基本方針5 みんなで支え合い、明るい未来を創る

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	年間転出・転入者増減数	7人	-15人	基本方針1
	地域おこし協力隊定住者数	6人	10人	
	年間出生数	19人	36人	

	子育て満足度	67.85%	60%	
	認定こども園入園率	80.0%	80.0%	
	放課後児童クラブの希望者 受入割合	100%	100%	
	特定健診受診率	45.0%	60.0%	
	特定保健指導率	69.1%	60.0%	
	一人あたりの医療費	30,204円	31,714円	
	自殺死亡率	20.63%	14.1%	
	ゲートキーパー養成講座修 了者	188人	230人	
	鶴川厚生病院・穂別診療所一 日平均外来患者数	117.5人	111人	
	鶴川厚生病院・穂別診療所病 床稼働率	45.0%	46.3%	
	生活支援ボランティア登録 者数	90人	100人	
	認知症サポーター登録者数	144人	150人	
	平均自立期間	男性：80.7歳 女性：85.2歳	男性：80.0歳 女性：85.5歳	
	後期高齢者健診受診率	23.5%	30.0%	
	町が指定している介護サー ビス事業者数（居宅介護支 援・地域密着・総合支援） ※むかわ町をエリアとして いる事業所に限る	14社	18社	
	就労移行支援事業所利用者 の一般就労への移行人数	0人	1人	
	軽度・中等難聴児補器購入助 成事業の利用者数	0人	1人	
イ	自主防災組織率	60.0%	65.0%	基本方針2
	防災訓練実施回数	2回/年	2回/年	
	緊急浚渫対策箇所数	7箇所	7箇所	

	山地危険箇所対策数	67箇所	72箇所	
	消防団員数	171人	215人	
	交通事故発生件数	182件/年	85件/年	
	犯罪発生件数	21件/年	10件/年	
	公共施設におけるLED普及率	48.4%	70.0%	
	狂犬病予防注射接種率	81.3%	100%	
	共同墓地利用件数	199体	400体	
	町道舗装補修済延長	1.1km	3.6km	
	橋梁健全度率	98.9%	100%	
	町営バス利用者数	40,549人/年	34,000人/年	
	JR日高線(苫小牧～鷓川)輸 送密度	388人/日	400人/日	
	水道普及率	60.8%	66.1%	
	簡易水道普及率	28.2%	25.9%	
	下水道水洗化率(公共下水道)	91.9%	92.9%	
	下水道水洗化率(農業集落排 水)	98.3%	98.8%	
	戸建て住宅新築件数	149戸	199戸	
	公園施設長寿命化率	0.63%	0.75%	
	空き家バンク登録件数	37件	40件	
	光ブロードバンド加入率	47.45%	50.00%	
ウ	新規就農者数	13人	23人	基本方針3
	高収益作物作付状況	1,077ha	1,100ha	
	担い手への農地利用集積率	86.4%	90.0%	
	新鷓川地区国営かんがい排 水事業進捗率	74.3%	100.0%	
	農村保全共同活動の地域住 民参加割合	57.9%	64.0%	

	森林整備事業量	1,897ha/年	2,100ha/年	
	地域材加工生産量	10,520m ³	14,000m ³	
	企業や団体、町民による森づくり	21.93ha	23.50ha	
	水産業従事者数	86人	86人	
	漁港係留施設の保全延長	261.8m	576.1m	
	ししやもの種苗放流数	8,397千尾	100,000千尾	
	起業力活用にて商品開発及び販路拡大実施件数	9件	10件	
	起業力活用にて新規起業支援申請者数	8件	10件	
	観光入込客数	292,028人	330,000人	
	普及講演会・化石採集会年間参加者数	425人	500人	
	関係人口・関心人口数	757人	1,000人	
	穂別博物館入館者数	16,360人	30,000人	
	登録商標を活用した商品開発件数	62件	85件	
エ	小学校の全国学力・学習状況調査上位層の割合(全国との差)	国：58 算：44	0.0以上	基本方針4
	中学校の全国学力・学習状況調査上位層の割合(全国との差)	国：48 算：33	0.0以上	
	公営塾利用者国公立大学合格者数	5人	5人	
	みんなが先生どこでも教室の開講回数	0回	20回	
	Hyper-QU満足群割合	小学生全体平均	全道平均値以上	

		62.7% 中学生全体平均		
		55.8%		
	鷓川高等学校定員充足率	51.0%	60.0%	
	公民館講座開催回数	14回	15回	
	図書館・図書室利用者数	12,178人	13,000人	
	青少年体験活動参加者数	34人	30人	
	放課後子どもセンター利用率	67.85%	50.0%	
	総合型地域スポーツクラブ登録者数	256人	300人	
	鷓川町民体育館利用者数	19,192人	20,000人	
	穂別スポーツセンター利用者数	1,944人	2,000人	
	地域文化財など展示回数	3回	3回	
	古生物化石に関する企画展・特別展開催回数	5回	5回	
	文化祭参加団体数	55人	55人	
オ	自治会町内会加入率	74.9%	80.0%	基本方針5
	子育て世代のまちづくりへの関心度	53.0%	50.0%	
	町外からの高校生受入人数	27人/年	50人/年	
	地域留学生受入人数	9人	累計10人	
	空き家バンクによる空き地・空き家活用件数	19件	累計24件	
	審議会・委員会の女性委員比率	36.95%	30.0%	
	東胆振圏域人口	197,580人	192,937人	
	むかわ町公式facebook、Ins	3,559人	4,000人	

tagramの合計フォロワー数			
むかわ町LINE公式アカウント登録者数	2,642人	3,000人	
マイナンバーカード普及率	81.10%	85.0%	
町職員研修満足度	80.0%	90.0%	
経常経費比率	88.2%	88.0%	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生交付金（地域未来交付金（地域未来推進型））の活用（内閣府）：【A3017】

① 事業の名称

第3次むかわ町創生総合戦略推進交付金計画事業

- ア 健康でいきいきとした暮らしを創る事業
- イ 安心・快適な生活環境を創る事業
- ウ むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る事業
- エ 楽しく学び、まちを支える人を創る事業
- オ みんなで支え合い、明るい未来を創る事業

② 事業の内容

ア 健康でいきいきとした暮らしを創る事業

結婚・子育て・移住・定住への支援の充実や健康づくり・地域医療体制の充実、福祉環境の充実を図る事業

【具体的な事業】

- ・結婚新生活支援推進事業
- ・地域おこし協力隊活動支援事業 等

イ 安心・快適な生活環境を創る事業

暮らしの安全確保や環境にやさしいまちづくり、道路・公共交通の維

持・活性化、上下水道・社会基盤の整備を図る事業

【具体的な事業】

- ・地域防災力向上事業
- ・消防救急資機材等整備事業
- ・住宅支援事業 等

ウ むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る事業

農林水産商工業の振興や観光振興、交流の推進を図る事業

【具体的な事業】

- ・未来につなぐ鶴川ししやもプロジェクト推進事業
- ・恐竜ブランド推進事業 等

エ 楽しく学び、まちを支える人を創る事業

学校教育の充実や生涯学習・生涯スポーツの推進、ふるさとの歴史・文化の発信と継承を図る事業

【具体的な事業】

- ・学習支援員・介助員配置事業
- ・公営塾運営事業 等

オ みんなで支え合い、明るい未来を創る事業

協働のまちづくり、行財政の運営を図る事業

【具体的な事業】

- ・地域コミュニティ活性化支援事業
- ・まちなか再生事業 等

※なお、詳細は、第3期むかわ町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

※令和7年度に実施した事業の効果検証及び事業内容等については第2期むかわ町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

庁内に「むかわ町まちづくり計画策定本部」を置き、毎年6月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑤ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2031 年 3 月 31 日まで

5-3 その他の事業

○ 地域未来交付金（地域未来推進型）の活用（内閣府）：【E2001】

① 事業の名称

5-2の①事業の名称に同じ。

② 事業の内容

5-2の②事業の内容に同じ。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

5-2の④事業の評価の方法（PDCAサイクル）に同じ。

⑤ 事業実施期間

5-2の⑤事業実施期間に同じ。

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2031 年 3 月 31 日まで